

1 安全に資する科学技術推進の意義

国民生活の安全確保に貢献

最新の科学技術を活用し犯罪、情報セキュリティ、感染症、食品安全、重大事故等に対処

国土と社会の安全確保に貢献

世界トップクラスの我が国防災技術の知識と実践力により、地震・台風等による被害を未然防止・大幅低減

我が国の総合的な安全保障に貢献

テロに対し、我が国の科学技術力を駆使し、技術優位性を確立することにより、技術安全保障を強化

国際社会の安全確保・我が国地位向上に貢献

我が国の優れた科学技術を活用し、安全安心先進国としての責務を果たす

科学技術の未知性・不確実性への対応

科学技術の未知性・不確実性を十分に認識し、社会国民から信頼される科学技術を活用した安全確保

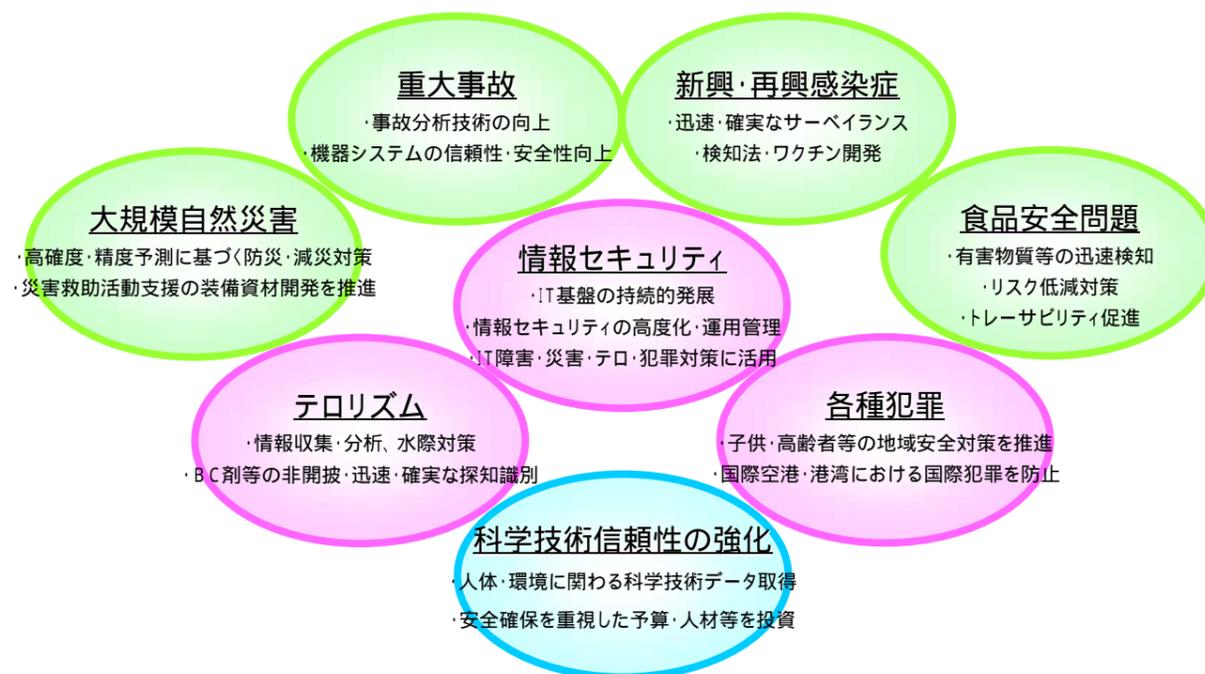
2 安全に資する科学技術推進戦略の基本的考え方

基本的考え方

- 事態が起こらないようにすること
- 事態が起こっても、被害を最小限にすること
- 事態を検証し、安全対策にフィードバックすること

国として、どのような事態が発生しても、「これだけは護り抜く」又は「これを越えた被害だけは起こさない」とする考え方の導入を検討
国民・社会に向けて正確な情報を周知し、災害時等における社会の不安・混乱を回避、迅速・確実な救助・救命救急、被害拡大防止
科学技術信頼性確保のためには、科学的根拠に基づく安全性の評価が必要であり、このための科学技術基盤を強化する。

3 安全に資する科学技術の取組(事態別)



4 安全に資する科学技術推進の仕組みの構築

効果的な研究開発体制の構築

技術開発の短縮化・早期実用化

- 府省連携・産学官連携による**横断的課題解決・公的部門における新技術の活用促進**
- ニーズ・シーズを結実させる**科学技術コミュニティを設け**、セキュリティ・イノベーションを創出
- **「セキュリティ・イノベーションに関するロードマップ(仮称)」を策定**し、革新的技術を創出

高い運用性・操作性の確保

- 高い運用性・操作性の確保のため、運用ニーズを反映するシステムを構築

研究開発拠点の整備活用

- 感染症対策・テロ対策など特別な施設・器材を要する研究開発拠点の整備活用の促進

国際協力・連携の促進

地理的に近いアジア諸国

「アジア地域科学技術閣僚会議」等を活用し、アジア諸国のニーズに応じた国際貢献を実施

米欧等の先進国

テロ・国際犯罪対策など国際社会に共通な課題解決を目指し、国際社会との信頼醸成を強化

国際標準化の強化

テロ・貨物情報の交換・税関検査強化のためデータ構造共通化、互換性確保、安全基準策定

研究者・技術者の育成・確保

- テロ・犯罪対策等の研究者・技術者に対して**世界トップクラスの研究機関への派遣**を含め、高度な専門知識・技術を習得
- アウトソーシング増大や外国人研究者の受入れ拡大とともに、国の安全を損なう機微な情報に関する**不正な技術流出防止の指針**を策定し、情報保全・行動規範の遵守を徹底

人文・社会科学との協働

- 地域社会との連携のあり方
- 社会が受け入れやすい技術活用システムに関する研究推進

国民理解の増進

- 科学技術コミュニケーター活用支援を通じ、国民理解のための工夫を行う

知・技術の共有化

- 安全に資する科学技術の情報・知識・経験・技術を共有化する基盤構築